信州型事業仕分け　仕分け対象事業の選定について

県の事業

事務事業評価を行う事業

【提案件数】

①県民提案 34件（H22提案6件含む）

②市町村提案 23件（H22提案14件含む）

③職員提案 42件

【提案事業】

①県民提案 27事業

②市町村提案 14事業

③職員提案 40事業

合計 81事業

選定基準

行政改革課による洗い出し

（提案事業も含めヒアリングを実施）

【第1次選定】
事業費（人件費含み）が概ね500万円以上の事業

（※）県民等からの提案事業（H22提案を含む）は、この基準にかかわらず対象とする。

【第2次選定】
県民等からの提案理由などを参考にしつつ、下記の観点で事業を選定。

①長期間継続している事業など、時代や状況の変化に即しているか検討する必要があるもの

②国、市町村、民間との役割分担を検討する必要があるもの

③効率性の観点から、実施手法の見直しや民間委託・指定管理の導入等を検討する必要があるもの

④有効性を向上させるため、内容の見直しや充実を検討する必要があるもの

【対象除外とする事業】
・個々の箇所付け
・H22仕分け実施済
・H23までに終了予定
・災害復旧事業　など

対象事業の選定（案）

【提案事業】37事業

（1）県民提案　13事業
①消防団充実強化支援　②人権啓発センター情報発信　③職員宿舎管理　④シニア大学運営　⑤食品衛生対策
⑥コンビニ内長野県アンテナショップ開設・運営　⑦東京観光情報センター運営　⑧山岳遭難救助活動
⑨山岳遭難防止対策協会　⑩農地法転用許可　⑪農業大学校運営　⑫新規就農支援　⑬緑化推進

（2）市町村提案　6事業
①総合防災訓練　②ながの子育て家庭優待パスポート　③統合型地理情報システム整備　④女性の健康ライフ支援
⑤資源循環システム構築　⑥県立歴史館

（3）職員提案　18事業
①消費者相談の充実　②チャイルドライン支援　③未利用県有地有効活用　④生きがい推進員設置
⑤障害者ITサポートセンター運営　⑥自然観察インストラクター派遣　⑦産業人材育成　⑧労働相談　⑨信州観光宣伝
⑩国際交流員設置　⑪森のエネルギー推進　⑫建設産業技術力向上支援　⑬都市公園管理　⑭地域景観育成
⑮教職員研修　⑯こどもの権利支援　⑰夜間定時制高等学校夜食　⑱競技力向上

【事務局提案】13事業

（1）提案事業とセットで議論することが効果的であると考えられるもの　2事業
①高等学校定時制課程教科書購入費補助　②社会人権教育振興

（2）その他選定基準に照らし仕分け対象とすることが適当であると考えられるもの　11事業
①医師研究資金貸与　②地域生活定着支援　③通所施設緊急宿泊支援　④献血普及啓発　⑤信州環境フェア
⑥河川・湖沼・地下水水質保全対策推進　⑦信州発”食と味覚フェア”開催　⑧りんごフェザー苗供給体制構築
⑨新しい林業経営者育成　⑩無電柱化推進　⑪信州型エコ住宅・環の住まい整備推進

【対象としない事業】38事業

（1）他の仕分け対象事業の仕分け結果を活用する（した）もの　8事業
①子ども・若者相談運営　②人権啓発推進　③労働教育講座　④農業リーダー育成　⑤農業大学校研修　⑥県観光協会運営
⑦県営住宅建設　⑧教職員住宅管理建設

（2）見直しを実施済、今後の方向性が出ているもの　10事業
①電子申請　②文化厚生　③県政ヘリコプター管理　④介護サービス情報の公表　⑤山岳環境保全総合整備
⑥水環境保全普及啓発事業　⑦ながのエンジェルネット推進　⑧スノーリゾート信州構築　⑨OSS都道府県税協議会負担金
⑩ワンストップサービス関連経費

（3）別の外部委員会等で検討するもの（検討済、検討中のものを含む）　10事業
①福祉医療費給付　②自然公園管理　③戸隠森林植物園　④田舎暮らし　⑤原産地呼称管理　⑥松林健全化推進
⑦公共事業改革　⑧高等学校再編整備　⑨笑顔で登校支援　⑩体育センター

（4）議論の深まりが期待できない等、仕分けに馴染まないと判断したもの　10事業
①財政管理費　②地域発元気づくり支援金　③市町村振興資金　④信州型事業仕分け実施　⑤不妊治療費助成
⑥流域下水道　⑦地籍調査　⑧活用方法選択型教員配置　⑨文化財総合対策　⑩収入証紙運営費

【対象除外とするのが適当な事業】5事業

（1）H22仕分け実施済のもの　2事業
①地球温暖化対策推進
②道路愛護活動促進

（2）H23までの終了事業　2事業
①デスティネーションキャンペーン実施
②ホスピタリティ向上

（3）H23新規事業　1事業
①食品産業タイアップ産地育成

最終的な候補

50事業

＋

【模擬仕分け】
職員研修
（人事課）

1事業

資料2－1